

HPE Server Management Solution

サーバー管理が、クラウド体験に変わる



「サーバー管理をクラウドから」 as a service時代の HPE からの提案です

データセンター、全国に展開する拠点や工場、そしてあなたのオフィスにも——サーバーリソースは、エッジからクラウドまで様々な環境から提供され、多様なシーンでビジネスを支えています。サーバーリソースがますます増大し、機器の設置場所も広がる中、オンプレミスサーバーの管理(監視・運用・保守)にかかる課題をどのように解決すべきでしょうか。



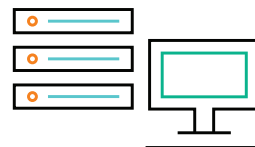
多拠点でも

「多数の店舗・拠点サーバーの運用負荷が重い」とお考えの方に、HPE はクラウドベースのシンプルな統合管理のアプローチをご提案します。



大規模でも

「大規模なサーバー環境の管理を効率化できないか」とお悩みの方に、HPE はクラウドベースのスマートで洗練された管理ツールをご提案します。



人材不足でも

「サーバー管理に必要な設備や人材が不足している」とお困りの方に、HPE は月額1,000円(税別)から手軽に導入できるサーバー管理をご提案します。

「クラウドベースのサーバー管理」がすべてを解決

HPE は、革新的なクラウドベースのサーバー管理サービス「HPE GreenLake for Compute Ops Management」の提供を開始しました。多数の店舗や拠点、工場などで稼働するエッジサーバーの管理をひとつに集約でき、データセンターで運用する多数のサーバー群の管理も効率化できます。クラウドベースのため管理サーバーをメンテナンスフリー化でき、「管理のための管理」から解放します。サーバー管理者不在の小規模なシステムの安定運用にも貢献します。

HPE のサーバーマネジメントソリューションは、HPE GreenLake for Compute Ops Management を加えてさらに大きな進化を遂げています。HPE ProLiant サーバーをお選びいただく理由が、またひとつ加わりました。



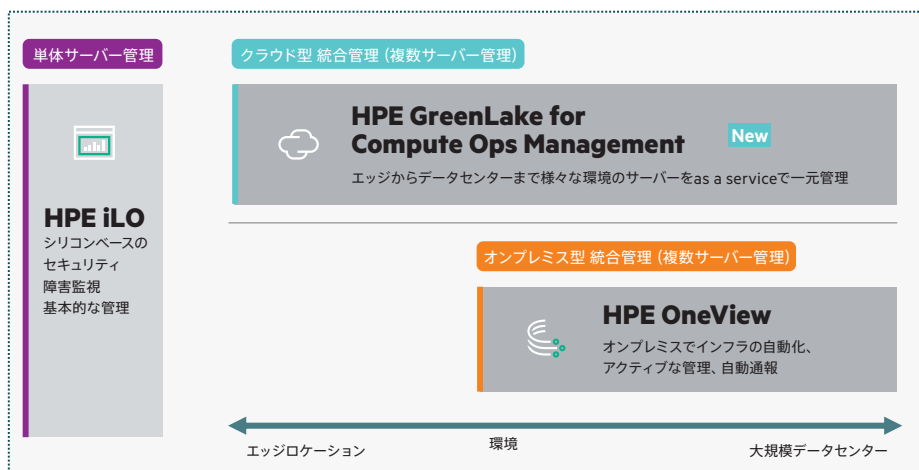
インテル® Xeon® プロセッサ搭載 HPE ProLiant サーバー



HPE GreenLake for Compute Ops Management の対応機種は、HPE ProLiant DL/ML Gen10以降となります。詳細なモデルについては[Getting Started Guide](#)をご参照ください。

エッジサーバー、拠点サーバーを クラウドから統合的に管理

HPEのサーバーマネジメントソリューションは、サーバーの設置場所を問わずコンピュータ環境全体を統合的に管理し、ライフサイクル管理を効率化するとともに、コンピュータ環境の安定的な運用に寄与します。お客様のサーバー環境に応じて最適な管理ツールを組み合わせご利用いただけます。



HPE GreenLake for Compute Ops Management

エッジからデータセンターまで、あらゆる環境のHPE ProLiantサーバーをクラウドから一元管理する新世代のマネジメントサービスです。サーバーへのアクセス、監視、保守のためのクラウドネイティブな管理コンソールを提供し、多拠点あるいは大規模に展開するサーバーの管理を容易にします。HPE ProLiantサーバーが搭載するHPE Integrated Lights-Out 5 (iLO 5) から、HPEのクラウドサービスへ直結するため管理サーバーは不要です。

HPE OneView

HPE OneViewは、オンプレミス環境で利用するサーバーマネジメントツールとして長年の実績があります。インフラストラクチャー全体を俯瞰できるグローバルダッシュボードから、サーバーのヘルス状態やイベントログなど様々な情報へ容易にアクセス可能です。HPE ProLiantサーバーが搭載するiLO 5と連携し、サーバーリソースのライフサイクル全体の統合管理に威力を発揮します。

HPE Integrated Lights-Out 5 (iLO 5)

HPE Integrated Lights-Out 5 (iLO 5)は、HPE ProLiantサーバーが搭載するHPE独自開発のシリコンチップ (ASIC) です。サーバーのライフサイクル全体を網羅する先進的なマネジメント機能を提供し、HPE GreenLake for Compute Ops Managementとの連携で中心的な役割を果たします。

ハードウェア主導のセキュリティ

Silicon Root of Trust (シリコンレベルの信頼性) による防御 (Protect)、検知 (Detect)、復旧 (Recover)

「自働サーバー」機能

セットアップ、性能最適化、サーバー管理、障害予兆の自動通報、ログ解析などを自動化

予兆検知とパフォーマンス最適化

AIベースの高度な問題予兆検知とインテリジェントなパフォーマンス最適化

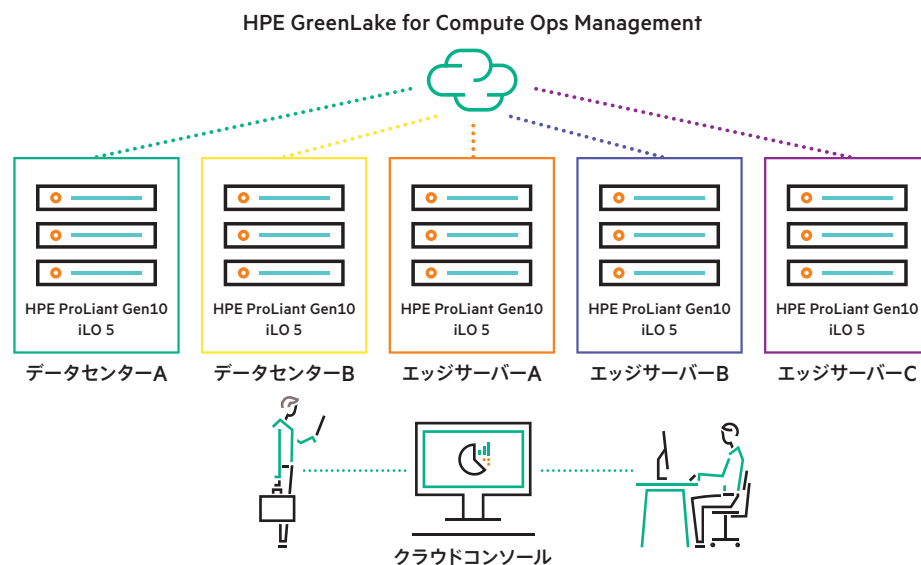


HPE GreenLake for Compute Ops Management

①

サーバー管理をクラウド体験に変える 革新的なサービス

HPE GreenLake for Compute Ops Managementでは、クラウドネイティブな管理コンソールから、日本中・世界中のどこに設置されたサーバーでもアクセス可能です。HPE ProLiantサーバーのiLO 5からHPEのクラウドサービスへ直結し、「サーバー管理のための管理」からあなたを解放します。



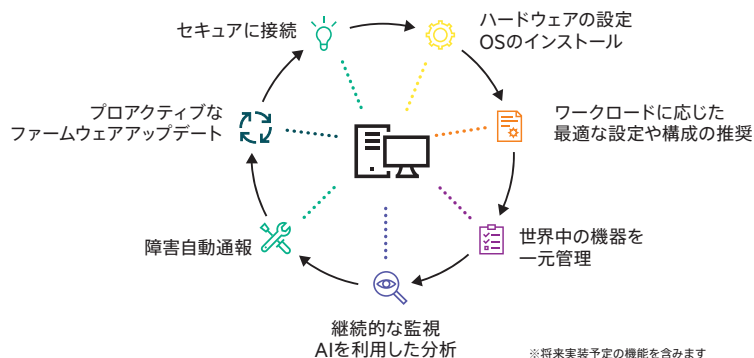
サーバー管理を変える新しい体験

HPE GreenLake for Compute Ops Managementは、クラウドベースのサーバー管理ならではのユニークな価値をご提供します。このサービスがもたらす次のようなメリットは、お客様のサーバー管理をクラウド体験へと変革するものです。

- ゼロタッチプロビジョニングによる多数のサーバーへの自動展開
- サーバーの設置場所を問わない統合的かつリアルタイムでのモニタリング
- 「管理サーバー不要」でクラウドから対象サーバーの設定やアップデートを実行
- サーバーのライフサイクル全体を最適に管理するための機能を順次追加

サーバーのライフサイクル全体を最適化

HPE GreenLake for Compute Ops Managementは、クラウドと同等のスピードで日々進化を続けています。高度なハードウェア管理機能と、AIベースの分析・障害予兆検知機能を併せ持ち、計画的なファームウェアアップデートを含むプロアクティブな保守を可能にします。

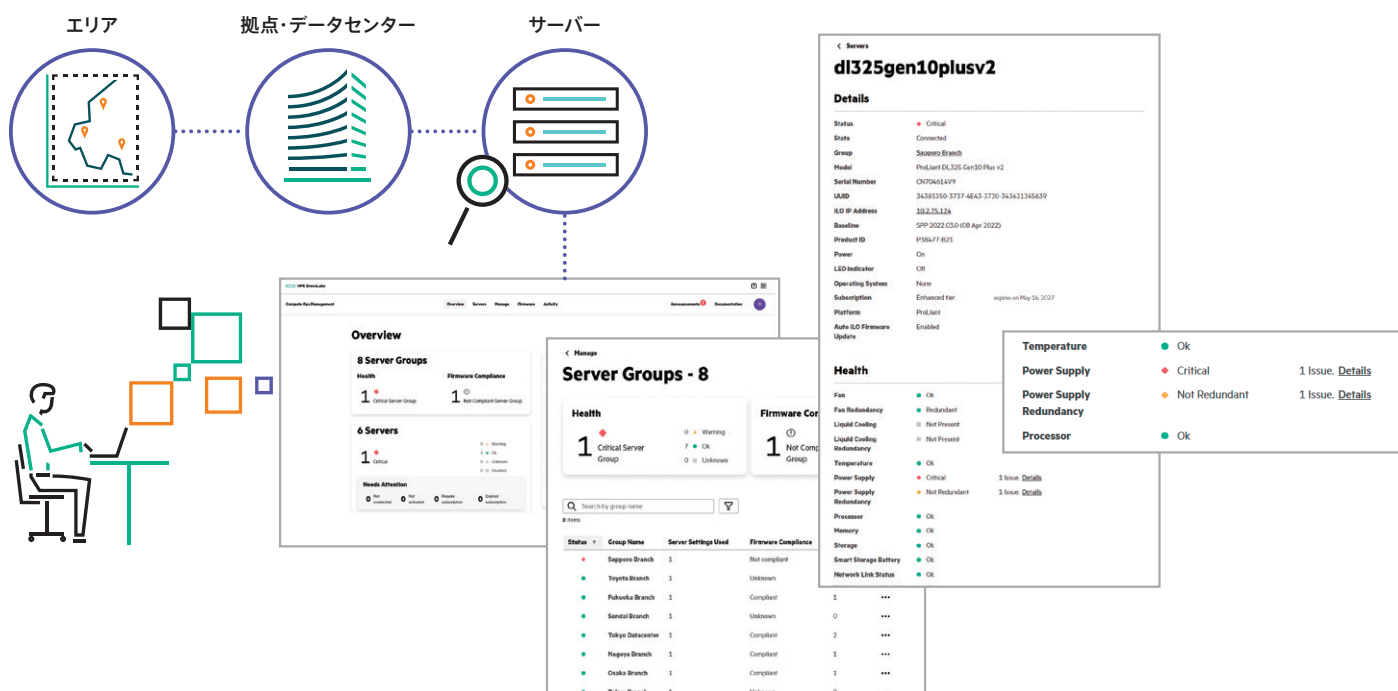


HPE GreenLake for Compute Ops Management

②

多拠点に展開したサーバーも データセンターのサーバーも一元管理

全国に展開する支店や営業所、店舗のサーバー、生産設備に隣接するIoTサーバーなど、エッジ環境には管理の行き届いていないサーバーが多数存在します。HPE GreenLake for Compute Ops Managementは、こうした「管理者不在問題」を解消し、サーバーの安定稼働に欠かせない監視・保守をスマートに実現します。



どの拠点サーバーのデバイスが不調か一目瞭然

HPE GreenLake for Compute Ops Managementのクラウドネイティブなコンソールでは、どのエリア・拠点のサーバーグループで、どのサーバーのデバイスが不調になっているか一目瞭然です。上図の例では、札幌支店に設置されたHPE ProLiant DL325 Gen10 Plus v2で、冗長化された電源のうち1台が故障していることが示されています。

ファームウェアアップデートを劇的に効率化

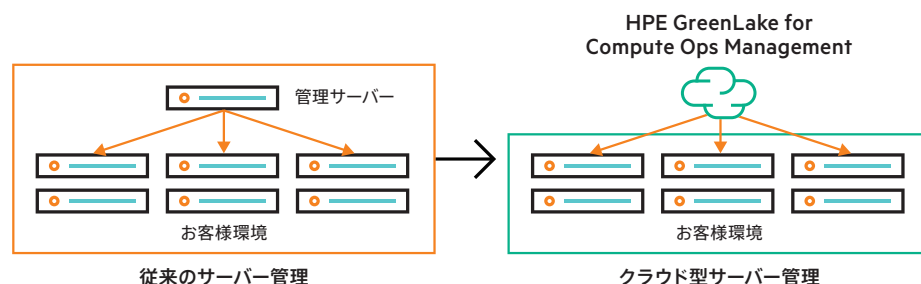
サーバーを安定的に運用していくうえでは、日常的な稼働監視・問題検知に加え、サーバーのライフサイクル管理にも十分に配慮しなければなりません。HPE GreenLake for Compute Ops Managementなら、多拠点にサーバーを展開している環境で、あるいはデータセンターで多数のサーバーを運用している環境においても、サーバーのファームウェアアップデートを劇的に効率化できます。アップデート情報はあらかじめ自動通知され、管理者が実行を判断・指示するだけで、自動的かつ安全に必要なファームウェアをアップデートします。従来のように数GBのHPE Service Pack for ProLiantを適用する必要はありません。

HPE GreenLake for Compute Ops Management

③

サーバー管理者不在の環境にも 小規模なシステムにも更なる安心を

HPE GreenLake for Compute Ops Management は、月額1,000円(税別)からのクラウドサービスとしてご利用いただけます。高価なサーバー管理ツールを導入しても見合わない小規模なシステムや、サーバー管理者をアサインできない中小規模の企業ユーザー様でも手軽に導入いただけます。



月額1,000円(税別)から手軽に始められるクラウドサービス

HPE GreenLake for Compute Ops Management は、HPE のクラウドサービスから高度なサーバー管理機能を提供します。これまでお客様がご用意されていた「サーバーを管理するためのサーバー」が不要になり、「管理サーバーのメンテナンスフリー化」を実現。安定稼働に欠かせないサーバー監視・運用・保守の環境を、月額1,000円からという低コストで導入いただけます。



常に繁忙で、絶えず成長している企業にとって、1時間以内にサーバーを更新できることは大きなメリットです。ITの運用が改善し、支社のスタッフの業務効率が向上しました”

夜間のサーバー更新を4時間から45分に高速化

建築設計コンサルティング/エンジニアリングを手掛ける米Kimley-Horn and Associates, Inc. では、およそ100拠点のサーバーの統合管理にHPE GreenLake for Compute Ops Managementを活用することで、システム管理の大幅な簡素化・効率化を実現しています。



このツールは、サーバーを監視し、何か問題が起こることを予測し、リアルタイムで迅速かつ確実に問題に対処するために必要なすべてを備えています”

150のホテルのITインフラ管理を最適化

Holiday InnやInterContinental Hotels Group など、17のホテルグループをおよそ6,000拠点で運営するIHG ホテルズ & リゾーツでは、HPE GreenLake for Compute Ops Managementを活用して大規模なITインフラストラクチャーの管理を変革しようとしています。

クラウドネイティブのスピードで拡充する HPE のマネジメントソリューション



HPE GreenLake ダッシュボード

HPE のマネジメントソリューションは、エッジからクラウドまで、あらゆるプラットフォームの運用を最適化するために進化し続けています。これらは「HPE GreenLake Edge-to-Cloud プラットフォーム」を構成するコンポーネントとして HPE のクラウドから提供されます。

お客様は、HPE GreenLake のダッシュボードより、HPE GreenLake for Compute Ops Management (サーバー)、HPE GreenLake Central (ハイブリッドクラウド)、Data Services Cloud Console (ストレージ)、HPE Aruba Central (ネットワーク) にアクセスして即座にご利用いただけます。

HPE GreenLake Edge-to-Cloud プラットフォーム

HPE GreenLake は、HPE のプラットフォーム製品、各種サービスを as a service (月額制/従量課金モデル) でご利用いただけるサービスとして始めました。現在は、ハイブリッドクラウド環境のマネージドサービスや、クラウドベースの監視コンソールなどを統合し、お客様にモダンなクラウド体験をもたらす「HPE GreenLake Edge-to-Cloud プラットフォーム」へと進化しています。

HPE GreenLake Central

ハイブリッドクラウド環境における、容量、コスト、リソース利用状況などをダッシュボードで可視化し、プライベート/パブリック双方のクラウドに関する支出の最適化をサポートします。さらに、HPE GreenLake for Private Cloud Enterprise において、クラウドの俊敏さでインスタンスのプロビジョニングを実現するセルフサービスポータルを提供します。

Data Services Cloud Console

Data Services Cloud Console (DSCC) は、HPE ストレージ製品の監視・運用・保守を一元化し、クラウドネイティブのデータ運用を実現するサービスです。このクラウドコンソールを介して、データ管理の自動化サービス、データインフラの展開・管理・最適化サービスを提供しています。DSCC は、AI 主導型の高度な障害予兆検知を実現する「HPE InfoSight」と統合的にご利用いただけます。

HPE Aruba Central

Aruba Central は、複数拠点にまたがる HPE Aruba 有線/無線ネットワークの設定や監視を、クラウド環境から統合的に行える最新の管理ツールです。導入済みの Aruba Instant AP やスイッチも、クラウドからの管理に移行することができます。Aruba Central のセットアップは、Zero-Touch Provisioning により、Aruba Instant AP やスイッチを接続して電源を投入するだけの容易さです。



HPE GreenLake for Compute Ops Management

ライセンス体系

HPE GreenLake for Compute Ops Managementは、中小規模システム向け「Standard Tier」と大規模・多拠点システム向け「Enhanced Tier」の2つのサブスクリプションをご用意しています。90日間無償でご利用いただける「評価版サブスクリプション」も提供しており、評価版から有償版へのコンバートも可能です。

物理サーバー1台あたり1サブスクリプション

ご契約期間: 1年、3年、5年

お支払い: 一括、1か月、3か月、1年から選択可能

■90日間無償でご利用頂ける評価版サブスクリプション

お申込みURL: <https://www.hpe.com/us/en/compute/management-software.html>

詳細はこちら

[hpe.com/jp/compute-ops-mgmt](https://www.hpe.com/jp/compute-ops-mgmt)

最適な導入検討を。
HPEのプリセールススペシャリストに
お問い合わせください。

今すぐチャット

今すぐ電話



最新情報を受け取る

**Hewlett Packard
Enterprise**

日本ヒューレット・パッカード合同会社
〒136-8711 東京都江東区大島 2-2-1

HPE GreenLakeの
詳細はこちら

© Copyright 2022 Hewlett Packard Enterprise Development LP.

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。ヒューレット・パッカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、すべて当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Celeron、Celeron Inside、Intel Atom、Intel Atom Inside、Intel Core、Core Inside、Intel vPro、vPro Inside、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、Ultrabook、Xeon、Xeon Inside、Intel Xeon Phi は、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。

A00127669JPN 記載事項は個別に明記された場合を除き2022年10月現在のものです。